

内閣承認人事(防衛省、防衛施設中火災議会)

内閣人第二七号

起案	令和三年三月二日	决定	令和三年三月一二日
裁可	令和年月日	施行	令和年月日

内閣總理大臣

五

内閣官房長官

五

内閣總務官

大西

稻田

内閣

内閣官房副長官

五

麻生 国務大臣

田村 国務大臣

岸 岸国務大臣

坂本 国務大臣

武田 国務大臣

野上 国務大臣

井上 国務大臣

西村 国務大臣

上川 国務大臣

梶山 国務大臣

小此木 国務大臣

平井 国務大臣

茂木 国務大臣

赤羽 国務大臣

加藤 国務大臣

平沢 国務大臣

萩生田 国務大臣

小泉 国務大臣

河野 国務大臣

丸川 国務大臣

内閣承認人事

各府省幹部職員等の任免について、別紙のとおり承認することいたしました。

(防衛省)

勤務延長期限到来による退官

防衛大學校長 國 分 良 成

(3月31日付発令予定)

防衛大學校長を命ずる

久 保 文 明

(4月1日付発令予定)

陸上幕僚長を命ずる

陸上総隊司令官 吉 田 圭 秀

陸上総隊司令官を命ずる

北部方面総監 前 田 忠 男

北部方面総監を命ずる

統合幕僚學校長 沖 邑 佳 彦

願に依り本官を免ずる

陸上幕僚長 湯 浅 悟 郎

(以上3月26日付発令予定)

(防衛施設中央審議会)

防衛施設中央審議会委員に任命する

中 西 寛 也
阿 部 達 也
岩 間 子 代
阪 住 子 代
住 田 恒 雄
渡 田 雄

(以上4月1日付発令予定)

防官秘(防)第62号
令和3年3月10日

内閣総理大臣 菅 義偉 殿

防衛大臣 岸 信夫
(公印省略)

内閣承認人事について

防衛省人事につきましては、別紙のとおりとしたいので、内閣の承認を
求めます。

添付書類：別紙

防衛省

勤務延長期限到来による退官

防衛大学校長　國分良成

(3月31日付発令予定)

防衛大学校長を命ずる

久保文明

(4月1日付発令予定)

こくぶん りょうせい
國 分 良 成

本 籍 神奈川県

生年月日 昭和 28 年 11 月 1 日

学 歷 慶應義塾大学法学部卒業（昭和 51 年 3 月）

慶應義塾大学院法学研究科政治学博士課程修了（昭和 56 年 3 月）

学 位 法学博士（慶應義塾大学 昭和 56 年）

専門分野 現代中国政治・外交と東アジアの国際関係

職 歷

昭和 56 . 4 慶應義塾大学法学部専任講師（現代中国論）

57 . 8 ハーバード大学フェアバンク・センター、ミシガン
大学中国研究センター客員研究員（～59.9）

60 . 4 助教授昇進

62 . 9 中国・上海復旦大学国際政治学部客員研究員
(～63.9)

平成 4 . 4 教授昇進

9 . 10 北京大学政治学・行政管理学部客員研究員

10 . 2 台湾大学法学院客員研究員

11 . 10 慶應義塾大学地域研究センター所長

15 . 10 慶應義塾大学東アジア研究所所長（～19.9）

19 . 10 慶應義塾大学法学部長（～23.9）

慶應義塾大学法学部教授（法学部長補佐）

24 . 4 防衛大学校長

く ぼ ふみあき
久 保 文 明

本 籍 東京都

生年月日 昭和 31 年 7 月 30 日

学歴 東京大学法学部卒業（昭和 54 年 3 月）

学位 法学博士（東京大学 平成元年）

専門分野 アメリカ政治

職歴

昭和 54. 4 東京大学法学部助手（～57. 8）

57. 9 筑波大学社会科学系講師（～62. 8）

59. 7 コーネル大学歴史学部客員研究員（～61. 6）

62. 8 筑波大学社会科学系助教授（～63. 3）

63. 4 慶應義塾大学法学部助教授（～5. 3）

平成 3. 8 ジョンズホプキンズ大学政治学部客員研究員
(～5. 8)

5. 4 慶應義塾大学法学部教授（～15. 3）

8. 4 放送大学客員教授（～19. 3）

10. 8 ジョージタウン大学政治学部客員研究員（～11. 7）
メリーランド大学カレッジパーク校

政治学部客員研究員（～11. 7）

15. 4 東京大学大学院法学政治学研究科教授

26. 2 ウッドロー・ウィルソン学術センター研究員
(～26. 6)

防人計(防)第63号
令和3年3月10日

内閣総理大臣 菅 義偉 殿

防衛大臣 岸 信夫

内閣承認人事について

防衛省人事につきましては、別紙のとおりとしたいので、内閣の承認を
求めます。

添付書類：別紙

別紙

防衛省

陸上幕僚長を命ずる

陸上総隊司令官 吉田 圭秀

陸上総隊司令官を命ずる

北部方面総監 前田 忠男

北部方面総監を命ずる

統合幕僚学校長 沖 邑 佳彦

願に依り本官を免ずる

陸上幕僚長 湯 浅 悟郎

(以上3月26日付発令予定)

略歴

よし だ よし ひで
吉 田 圭 秀

昭和37年10月30日生（58歳）

出身地 東京都

昭和 61年	3月	東京大学卒業 陸上自衛隊入隊 陸曹長
平成 12年	7月	2等陸佐
	17年 3月	1等陸佐
	8月	陸上自衛隊幹部学校付（入所：防衛研究所 一般課程）
18年	8月	陸上自衛隊研究本部研究員
19年	4月	陸上幕僚監部防衛部防衛課業務計画班長
21年	3月	第39普通科連隊長
22年	3月	陸上幕僚監部防衛部防衛課長
23年	8月	陸将補
24年	3月	統合幕僚監部報道官
25年	8月	西部方面総監部幕僚副長
27年	8月	陸上幕僚監部防衛部長 (同日付内閣官房出向)
		内閣官房内閣審議官（国家安全保障局）
		(併) 内閣官房副長官補付
29年	8月	陸将 第8師団長
令和 元年	8月	北部方面総監
	4月	陸上総隊司令官

略歴

まえだ ただお
前田 忠男

昭和39年 4月 3日生（56歳）

出身地 千葉県

昭和 62年	3月	防衛大学校卒業
		陸上自衛隊入隊 陸曹長
平成 13年	7月	2等陸佐
18年	1月	1等陸佐
	3月	中央資料隊付
19年	3月	中央情報隊本部付
	8月	統合幕僚監部運用部運用第1課
	9月	統合幕僚監部運用部運用第1課防衛警備班長
21年	3月	第12普通科連隊長
22年	7月	陸上幕僚監部装備部装備計画課長
24年	7月	陸将補
		第1空挺団長
25年	12月	陸上自衛隊幹部候補生学校長
27年	3月	陸上自衛隊研究本部総合研究部長
28年	7月	陸上幕僚監部防衛部長
30年	8月	陸将
		第7師団長
令和 2年	4月	北部方面総監

略歴

おき むら はるひこ
沖 邑 佳 彦

昭和39年11月 2日生（56歳）

出身地 岐阜県

昭和 62年	3月	防衛大学校卒業
		陸上自衛隊入隊 陸曹長
平成 13年	7月	2等陸佐
18年	1月	1等陸佐
	3月	陸上自衛隊研究本部研究員
	6月	陸上幕僚監部運用支援・情報部情報課付
	7月	陸上自衛隊研究本部研究員
19年	3月	陸上幕僚監部防衛部防衛課防衛交流班長
20年	8月	陸上幕僚監部防衛部防衛課防衛班長
21年	8月	西部方面航空隊長
22年	12月	陸上幕僚監部教育訓練部教育訓練計画課長
24年	7月	陸将補
	12月	東部方面総監部幕僚副長
27年	3月	第7師団副師団長
28年	7月	陸上幕僚監部教育訓練部長
29年	3月	陸上幕僚監部運用支援・訓練部長
30年	8月	陸将
		第4師団長
令和 2年	8月	統合幕僚学校長

略歴

ゆ あさ こ ろう
湯 浅 悟 郎

昭和34年12月 6日生（61歳）

出身地 徳島県

昭和 59年	3月	防衛大学校卒業 陸上自衛隊入隊 陸曹長
平成 10年	7月	2等陸佐
15年	1月	1等陸佐
	8月	陸上幕僚監部人事部補任課人事第1班
16年	8月	陸上幕僚監部教育訓練部教育訓練計画課 企画班長
18年	8月	第21普通科連隊長
19年	12月	陸上幕僚監部人事部補任課長
21年	7月	陸将補
	12月	中部方面総監部幕僚副長
23年	8月	自衛隊東京地方協力本部長
25年	8月	陸上幕僚監部装備部長
27年	3月	陸将
		第9師団長
28年	7月	陸上幕僚副長
29年	8月	西部方面総監
31年	4月	陸上幕僚長

防官秘（防）第53号
令和3年3月5日

内閣総理大臣 菅 義偉 殿

防衛大臣
岸 信夫
(公印省略)

防衛施設中央審議会委員の任命について

標記について、日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定の実施に伴う土地等の使用等に関する特別措置法(昭和27年法律第140号)第31条第2項の規定に基づき、下記のとおり内閣の承認を求めます。

記

中 西 寛
阿 部 達也
岩 間 陽 子
阪 田 恭 代
住 田 裕 子
渡 部 恒 雄

防衛施設中央審議会委員に任命する

(令和3年4月1日付)

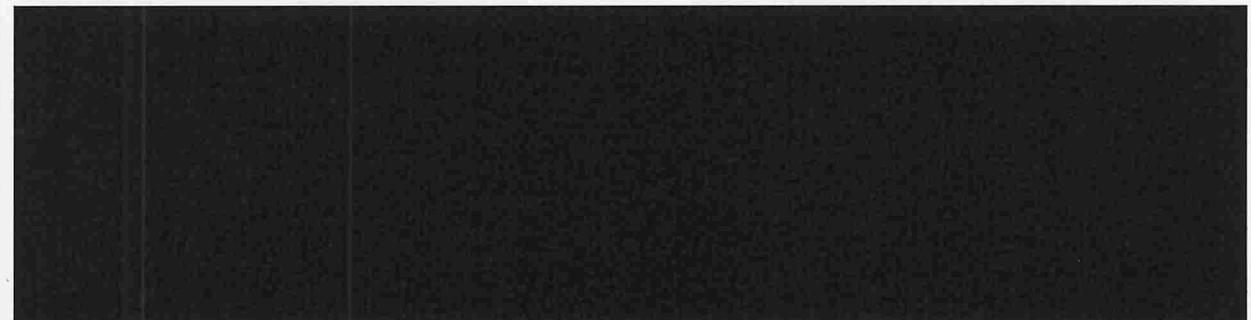
(略歴)

◎ 中西(なかにし) 寛(ひろし) 氏

【学歴・学位】



【職歴】



京都大学法学研究科教授

【主要著作】

- 「国際政治とは何か—地球社会における人間と秩序」（単著）
- 「国際政治学」（共著）その他共著多数

【その他】

- ・安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会構成員（現職）



(略歴)

◎ 阿部(あべ) 達也(たつや) 氏

【学歴・学位】



【職歴】



青山学院大学国際政治経済学部教授

【主要著作】

「大量破壊兵器と国際法」(東信堂) ※単著

【所属学会】



【その他】



(略歴)

◎ 岩間(いわま) 陽子(ようこ) 氏

【学歴・学位】



【職歴】



政策研究大学院大学教授

【主要著作】

「ドイツ再軍備」(中央公論社) ※単著

【所属学会】



【その他】

- ・防衛施設中央審議会委員 平成18年4月～平成27年3月(3任期9年)
- ・法務省 法制審議会委員(現職)
- ・安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会構成員(現職)

(略歴)

◎ 阪田(さかた) 恭代(やすよ) 氏

【学歴・学位】



【職歴】



神田外語大学教授

【主要著作】

- 「危機の朝鮮半島」（共著）
- 「朝鮮半島と国際政治-冷戦の展開と変容-」（共著）
- 「北東アジアの安全保障と日本」（共著）

【その他】

- ・防衛施設中央審議会委員 平成27年4月～平成30年3月（1期目）

(略歴)

◎ 住田(すみた) 裕子(ひろこ) 氏

【学歴・学位】

[REDACTED]

【職歴】

[REDACTED]

弁護士

【その他】

- ・防衛施設中央審議会委員 平成12年4月～平成21年3月（3任期9年）
- ・内閣府 衆議院議員選挙区画定審議会委員（現職）

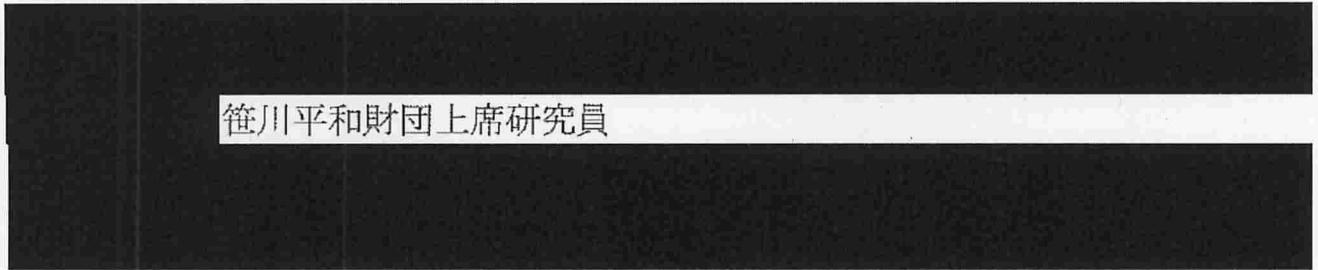
(略歴)

◎ 渡部(わたなべ) 恒雄(つねお) 氏

【学歴・学位】



【職歴】



【主要著作】

「今のアメリカがわかる本 最新版」（単著）

「二〇二五年 米中逆転」（単著）その他単著、共著多数

○ 日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定の実施に伴う土地等の使用等に関する特別措置法（昭和二十七年法律第百四十四号）（抄）

（防衛施設中央審議会）

第三十条 第十二条第一項及び第二十三条第七項（第二十四条第二項において準用する場合を含む。）並びに連合國占領軍等の行為等による被害者等に対する給付金の支給に関する法律（昭和三十六年法律第二百十五号）第十一条の規定によりその権限に属させられた事項を審議させるため、防衛省に防衛施設中央審議会（以下「審議会」という。）を置く。

第三十一条 審議会は、委員七名以内で組織する。
委員は、学識経験のある者のうちから、内閣の承認を得て防衛大臣が任命する。
委員の任期は、三年とする。
委員については、再任を妨げない。ただし、十年を超えて委員の職を継続することはできない。
委員は、非常勤とする。
審議会に会長を置く。会長は、委員が互選する。
会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

審議会委員任命予定者名簿

審議会委員任命予定者名簿

省 庁 名 : 防衛省
 審 議 会 名 : 防衛施設中央審議会
 発 令 予 定 日 : 令和3年4月1日

根 拠 法 令 : 日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定の実施に伴う土地等の使用等に関する特別措置法第30条
 防衛省設置法第13条

定 数 : 7名以内
 任 期 : 3年

NO	氏 名	年齢 (歳)	現 職	任 命 年 月 日	任期満了 年 月 日	当初就任 年 月 日	通算任命 年 月	兼職数	備考	氏 名	年齢 (歳)	現 職	兼職数	備考
1	中西 寛		京都大学法学研究科教授	30.4.1	3.3.31	30.4.1	3年0月	0		中西 寛		京都大学法学研究科教授	0	再任
2	阿部 達也		青山学院大学教授	30.4.1	3.3.31	30.4.1	3年0月	0		阿部 達也		青山学院大学教授	0	再任
3	岩間 陽子		政策研究大学院大学教授	30.4.1	3.3.31	30.4.1	3年0月	0		岩間 陽子		政策研究大学院大学教授	0	再任
4	阪田 素代		神田外語大学教授	30.4.1	3.3.31	27.4.1	6年0月	0		阪田 素代		神田外語大学教授	0	再任
5	住田 裕子		弁護士	30.4.1	3.3.31	30.4.1	3年0月	1		住田 裕子		弁護士	1	再任
6	渡部 恒雄		笹川平和財団上席研究員	30.4.1	3.3.31	30.4.1	3年0月	0		渡部 恒雄		笹川平和財団上席研究員	0	再任
7	廣瀬 千子		ジャーナリスト	2.8.27	5.8.26	2.8.27	0年7月	1						

※ 年齢は令和3年4月1日時点満年齢